

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 1310 号	氏名	児玉 浩太
学位審査委員	主 査 澤瀬 隆 副 査 吉田 教明 副 査 大庭 伸介		
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1 研究目的の評価 本研究は、ジルコニア試料に様々な状況下でリン酸亜鉛溶液による水熱処理を行い、強固なリン酸亜鉛被膜の界面層を形成できるか検討したもので、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 ジルコニア試料に種々の処理時間で水熱処理を行い、作製した試料の形態評価、結晶相解析、元素分析、機械的強度、接着強度、細胞増殖について評価したもので、研究手法も妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、ジルコニアに強固に接着したリン酸亜鉛被膜の形成が確認された。また、形成したリン酸亜鉛被膜を利用してリン酸カルシウム被膜の形成を行うことで、生体適合性を獲得したジルコニアインプラントの開発が大いに期待される。</p> <p>以上のように本論文は歯科補綴学およびインプラントの生体材料学に貢献するところが大であり、審査委員は全員一致で博士（歯学）の学位に値するものと判断した。</p>			